

早生温州ミカン

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
露地栽培			×	⇔	×			●	⇔	●		

植えつけ

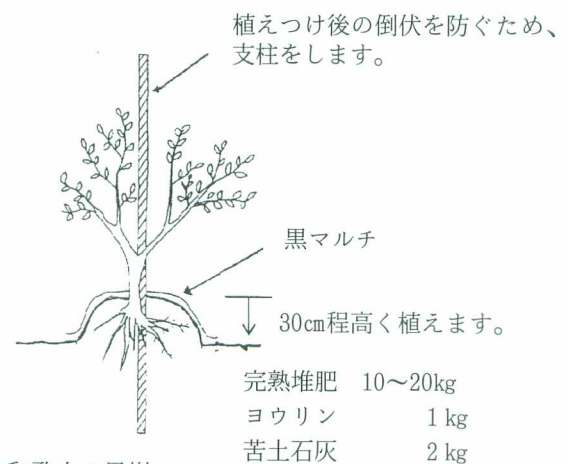
苗を植えつける穴に、堆肥・ヨウリン・苦土石灰を施します。
3月～4月に2年生苗を植え付けます。

植えつけ時の注意

- 根は絶対に乾かさないようにします。
- 根の土をほぐし、四方へ広げます。
- 植えつけ後は十分に水をやります。

植えつけ後、土の乾燥と雑草の発生を防ぐためにマルチをします。

植えつけ後、3年目くらいから結実が始まります。



和歌山の果樹
果樹園の栽培管理
和歌山県農業協同組合連合会

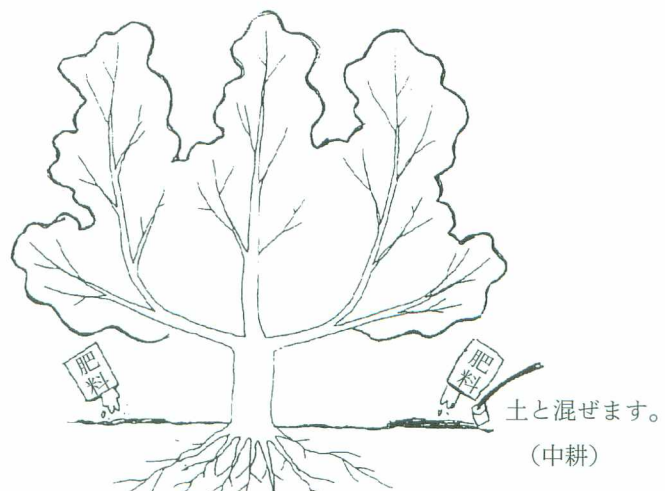
施肥

主に春（3月中旬）と秋（10月中旬）に施します。

有機質肥料なら、1樹当たり窒素成分で1～2kgを目安に施します。

植え付け後5年位までの幼木では、成木の1/3～1/2に加減します。

株元に近い所に施さないようにします。
数ヶ所に分けて施します。

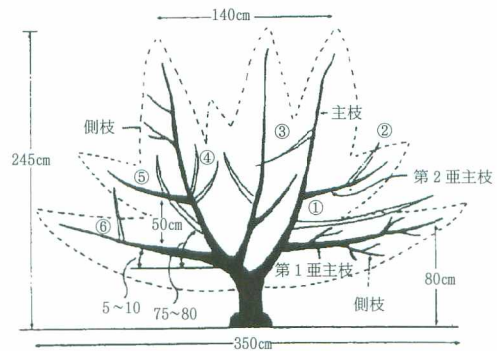


整枝・剪定

樹によく陽が当たるように、また作業性を良くするために行います。

整枝する上で不適当な枝

- ① 並行している枝
- ② 同じ大きさの枝
- ③ 内向している枝
- ④ 同じ場所から発生している枝
- ⑤ 交叉している枝
- ⑥ 直立している枝

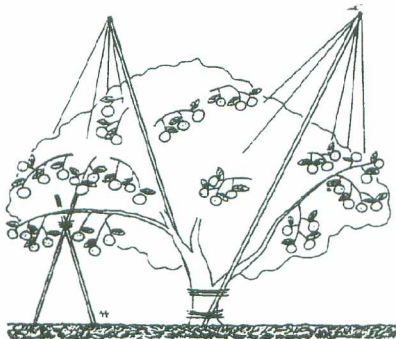


開心自然形模式図（土屋）

結実管理

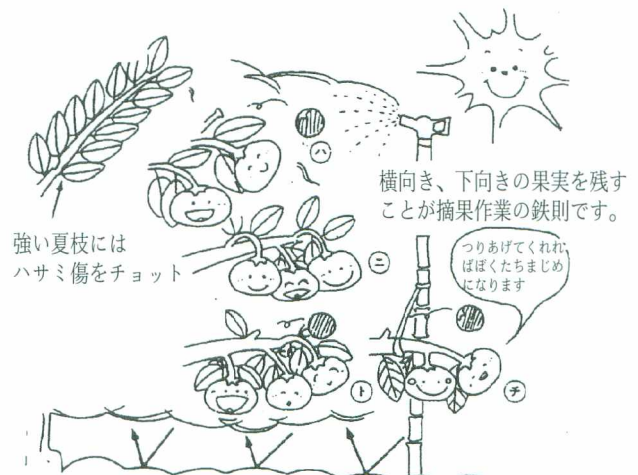
粒のそろったおいしいみかんに仕上げるために、摘果を梅雨明けから収穫まぎわまで順次行います。第1亜主枝に竹で支えをします。

ハウスバンドで枝を吊り上げて、第1亜主枝の果実や樹の内部の果実への陽当たりをよくします。



枝の吊り上げ方法

ミカンの作業便利帳
岸野 功 農山漁村文化協会



散乱光が多いので、すそ枝も着色良好です。
ミカンの作業便利帳 岸野 功 農山漁村文化協会

- ④ 果実を引っ張って採取しない
- ① 手袋をはめて採取する
- ② 2度切りをしてハサミ傷をつけない
- ③ 果梗はヘタを残し、短く切る
- ⑤ コンテナに移すときは低い位置で行う

高い所から落とした果実や落下した果実は腐敗が早い



果実に傷を付けないための6ヶ条

ミカンの作業便利帳
岸野 功 農山漁村文化協会

収 穫

熟した果実をていねいに収穫します。

熟度の目安は、

- ① 果実が完全に着色している。
 - ② 果梗部（成り口）が黄色に変色している。
- ことなどです。

